

## 服部正治教授の略歴および業績

1949年10月26日生

### 学歴

- 1965年4月 三重県立四日市高等学校入学
- 1968年3月 同高校 卒業
- 1968年4月 金沢大学法文学部経済学科入学
- 1972年3月 同大学 卒業
- 1972年4月 立教大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1974年3月 同大学同課程修了。経済学修士（立教大学）
- 1974年4月 立教大学大学院経済学研究科博士課程経済学専攻入学
- 1980年3月 同大学同課程所定単位取得退学（満期退学）
- 1990年9月 博士（経済学・立教大学）の学位授与

### 職歴

- 1976年4月 立教大学経済学部助手
- 1979年3月 同大学満期退職
- 1980年7月 日本学術振興会奨励研究員（1981年3月まで）
- 1982年4月 立教大学経済学部専任講師
- 1984年4月 同大学助教授
- 1987年4月 ロンドン大学歴史学研究所留学（1987年9月まで）
- 1987年10月 ダラム大学経済学部留学（1988年3月まで）
- 1991年4月 立教大学経済学部教授
- 1991年4月 立教大学経済学部経済学科長（1993年3月まで）
- 1995年4月 立教大学経済学部長、大学院経済学研究科委員長、立教学院評議員（1997年3月まで）
- 1999年4月 立教大学大学院経済学研究科経済学専攻前期・後期課程主任（2001年3月まで）
- 2002年10月～2008年3月、2009年4月～2010年3月 総長補佐
- 2009年4月 立教大学英語ディスカッション教育センター長（2010年3月まで）
- 2015年3月 立教大学定年退職
- 2015年7月 立教大学名誉教授

この間、中央大学商学部、大分大学経済学部、琉球大学短期大学部、東京都立大学経済学部、岡山大学経済学部、一橋大学経済研究所、東京女子大学文理学部、早稲田大学法学部で兼任講師を務める

### 学会・社会での活動

1974年 経済学史学会会員（現在に至る）

1993年 経済学史学会幹事、以降経済学史学会常任幹事（企画交流委員長、学会賞審査委員会委員長、大会組織委員会委員長）を務める

2009年4月～2011年3月 経済学史学会代表幹事

1999年4月～2015年3月 財団法人味の素食の文化フォーラム会員

その他、政治経済学・経済史学会（旧土地制度史学会）、経済理論学会、国際経済学会、社会思想史学会に所属（現在は退会）

### 研究業績

#### 単著書

1. 『穀物法論争』昭和堂、1991年
2. 『自由と保護 イギリス通商政策論史』ナカニシヤ出版、1999年。『同（増補改訂版）』、ナカニシヤ出版、2002年
3. 『イギリス食料政策論 FAO 初代事務局長 J.B.オール』日本経済評論社、2014年

#### 共編著書

1. 『経済学のオプティクス 現状・理論・政策入門』（小西一雄・北川和彦と共編）ミネルヴァ書房、1994年（「経済学の展開と自由貿易」を執筆）
2. 『イギリス100年の政治経済学』（西沢保と共に編）ミネルヴァ書房、1999年（「自由貿易と関税改革」、「帝国統合構想の破綻 L.S.エイメリーを中心に」を執筆）
3. 『経済政策思想史』（西沢保・栗田啓子と共に編）有斐閣、1999年（「穀物自由貿易の経済思想」を執筆）
4. 『回想 小林昇』（竹本洋と共に編）日本経済評論社、2011年（「『回想 小林昇』編集にあたって」、「小林昇 著作・短文目録」を執筆）

#### 共訳書

1. サミュエル・ホランダー『古典派経済学 スミス・リカードウ・ミル・マルクス』（千

賀重義・渡会勝義と共に訳) 多賀出版, 1991年

2. 「リカードウ全集 XI 総索引」(杉本俊朗監修, 分担訳) 雄松堂出版, 1999年

### 共著書

1. 早坂忠編『古典派経済学研究(I)』雄松堂出版, 1984年(「穀物法批判の前提 リカードウ・マルサス論争研究序説」を執筆)
2. 杉山忠平編『自由貿易と保護主義 その歴史的展望』法政大学出版局, 1985年(「自由貿易と農業 穀物法問題をめぐって」を執筆)
3. 小林昇編『資本主義世界の経済政策思想』昭和堂, 1988年(「マカロックと貴族的土地所有」を執筆)
4. 経済学史学会編『経済学史 課題と展望』九州大学出版会, 1992年(「穀物法論争と経済学」を執筆)
5. 平井俊顕・深貝保則編『市場社会の検証 スミスからケインズまで』ミネルヴァ書房, 1993年(「J.S.ニコルソンにおける自由貿易と保護と帝国」を執筆)
6. 長島伸一他編『帝国社会の諸相』研究社出版, 1996年(「穀物法論争と「飢餓の40年代」」を執筆)
7. 丸井英二編『飢餓』ドメス出版, 1999年(「ヨーロッパにおける飢餓 「飢餓の40年代」をめぐって」を執筆)
8. 竹本洋・大森郁夫編『重商主義再考』日本経済評論社, 2002年(「イギリス歴史派経済学における重商主義の復活」を執筆)
9. 中嶋康博編『食の経済』ドメス出版, 2011年(「食料と国家」を執筆)
10. 経済学史学会編『古典から読み解く経済思想史』ミネルヴァ書房, 2012年(「イギリス経済思想史における穀物 ステュアートからオールまで」を執筆)

### 論 文

1. 「アダム・スミスの資本投下の自然的順序論 『国富論』第二編第五章「資本のさまざまな用途について」分析」『立教経済学論叢』8号, 1974年
2. 「ローダーデール『公富論』における財産の分配と有効需要」『立教経済学論叢』10号, 1976年
3. 「ローダーデールにおける経済と政治 イギリス産業革命と対仏戦争(1)(2)(3)」『立教経済学研究』32巻2, 3, 4号, 1978, 1979年
4. 「ジョン・ルークと「世界の工場」イギリス 19世紀初頭における地主階級の穀物法批判」『立教経済学研究』34巻1号, 1980年
5. 「穀物法批判の前提(上)(下)」『立教経済学研究』36巻3, 4号, 1983, 1984年

6. 「ウィリアム・ジェイコブの農業保護論」『立教経済学研究』38巻3号, 1985年
7. 「穀物法批判者とウィリアム・ジェイコブ」『立教経済学研究』40巻1号, 1986年
8. 「穀物法廃止後の穀物法論争 チェムバレン・キャンペーンと19世紀イギリス像」『立教経済学研究』43巻3号, 1990年
9. 「J.S.ニコルソンの自由貿易論」『立教経済学研究』44巻4号, 1991年
10. 「J.S.ニコルソンの<帝国主義の経済学>」『立教経済学研究』45巻4号, 1992年
11. 「マーシャル「覚え書」と関税改革論争」『立教経済学研究』48巻2号, 1994年
12. 「帝国論におけるマーシャル」『立教経済学研究』48巻3号, 1995年
13. 「アーチボルド・アリソンの保護主義」『経済学史学会年報』33号, 1995年
14. 「L.S.エイメリーの帝国構想(上)(下)」『立教経済学研究』52巻2, 3号, 1998, 1999年
15. 「「自由貿易国民」の興隆と解体 F.トレントマン『自由貿易国民』(2008年)によせて(上)(中)(下)」『立教経済学研究』63巻2, 4号, 64巻2号, 2009, 2010年
16. 「『国富論』における穀物 理論史と政策論史」『立教経済学研究』65巻2号, 2011年
17. Noboru Kobayashi and His Study on the History of Economic Thought: National and Historical Characters in the Making of Economics, *The History of Economic Thought*, Vol.54, No.1, 2012
18. 「経済学形成の国民的・歴史的個性 小林昇の経済学史研究」『立教経済学研究』66巻1号, 2012年
19. 「ジョン・ボイド・オールの食料政策論(上)(中)(下)」『立教経済学研究』67巻1, 2, 3号, 2013, 2014年
20. 「世界食料委員会提案の挫折 ジョン・ボイド・オールの食料政策論」『立教経済学研究』68巻1号, 2014年
21. 「『近世日本社会史研究』から『市民革命思想の展開』へ 羽鳥卓也の研究史」『経済論究』(関西学院大学) 69巻2号, 2015年

## 書評

1. Barry Gordon, *Political Economy in Parliament 1819 1823*, 1976. 『立教経済学研究』31巻2号, 1977年
2. Boyd Hilton, *Corn, Cash, Commerce*, 1977. 『商学論集』(福島大学) 47巻2号, 1978年
3. Barry Gordon, *Economic Doctrine and Tory Liberalism 1824 1830*, 1979. 『経済学史学会年報』21号, 1983年
4. David McNally, *Political Economy and the Rise of Capitalism*, 1988. 『経済学

- 史学会年報』28号, 1990年
5. 熊谷次郎『マンチェスター派経済思想史研究』1991年。『立教経済学研究』45巻3号, 1992年
  6. T.トウック・W.ニューマーチ, 藤塚知義訳『物価史』6巻(7冊), 1978-1992年。『経済学史学会年報』31号, 1993年
  7. Chuhei Sugiyama ed., *Lauderdale's Notes on Adam Smith's Wealth of Nations*, 1996.『東京経大学会誌』199号, 1996年
  8. D.A. Irwin, *Against the Tide*, 1996.『経済学史学会年報』35号, 1997年
  9. 桑原莞爾『イギリス関税改革運動の史的分析』1999年。『社会経済史学』65巻6号, 2000年
  10. Leonard Gomes, *The Economics and Ideology of Free Trade*, 2003.『経済学史学会年報』46号, 2004年
  11. 平井俊顯『ケインズとケンブリッジ的世界』2007年。『歴史と経済』201号, 2008年
  12. Frank Trentmann, *Free Trade Nation*, 2008.『経済学史研究』51巻1号, 2009年
  13. 西沢保・小峯敦編『創設期の厚生経済学と福祉国家』2013年。『歴史と経済』226号, 2015年

### 共訳

1. アルフレッド・マーシャル「国際貿易の財政政策に関する覚え書(1903年)(上)(中)(下)」(藤原新と共に訳)『立教経済学研究』47巻2, 3号, 48巻1号, 1993, 1994年

### 学会報告

1. 「ローダーデールの経済政策論」経済学史学会関東部会, 1978年, 於横浜市立大学
2. 「19世紀初頭におけるイギリス地主階級の穀物法批判」経済学史学会44回全国大会, 1980年, 於成城大学
3. 「S. Hollander, *The Economics of David Ricardo*, 1979」経済学史学会関東部会, 1981年, 於立教大学
4. 「穀物法論争史上のマルサス」経済学史学会関東部会, 1985年, 於一橋大学
5. 「穀物法廃止後の穀物法論争」経済学史学会53回全国大会, 1989年, 於九州大学
6. 「穀物法論争と経済学 自著『穀物法論争』(1991年)から」経済学史学会関東部会, 1992年, 於中央大学
7. 「経済的衰退と自由貿易 マーシャルとアシュレイ」経済学史学会58回全国大会, 1994年, 於武藏大学
8. 「L.S. エイメリーの帝国統合論」経済学史学会61回全国大会, 1997年, 於福井県立大

## 学

9. 「ロイ・ハロッドとヨーロッパ統合」 経済学史学会64回全国大会, 2000年, 於一橋大学
10. 「経済思想史における穀物の位置」 経済学史学会76回全国大会, 2012年, 於小樽商科大学

## その他

1. 「研究成果を報告, 批判し合う」『未来』181号, 1981年
2. 研究動向「ローダーデール蔵書について」(大森郁夫と共に著)『経済学史学会年報』27号, 1989年
3. 「逆井孝仁他編『日本の経済思想四百年』」『立教』136号, 1991年
4. 「自由貿易論者マルサス?」『回想の藤塚知義先生』1996年
5. 「青木康『議員が選挙区を選ぶ 18世紀イギリスの議会政治』」『立教』162号, 1997年
6. 報告「ヨーロッパにおける飢餓 「飢餓の40年代」をめぐって」味の素食の文化フォーラム, 第48回, 1998年
7. 「山口義行『金融ピックパンの幻想と現実』」『立教』165号, 1998年
8. 座談会「ヨーロッパ日本食事情」(宇田川悟, フランソワーズ・モレシャン, 小山裕久と)『Vesta』No.39, 2000年
9. 辞典項目「穀物法論争」, 「自由貿易主義」, 「ニコルソン」, 「ピール法(条例)」など, 経済学史学会編『経済思想史辞典』丸善, 2000年
10. 「経済学史講義の経験から」(シンポジウム 経済学部における歴史教育)『立教経済学研究』55巻2号, 2001年
11. 「ゼミナールを楽しむ」『立教』182号, 2002年
12. 「食の自由貿易」『Vesta』No.58, 2005年
13. 報告「佐藤滋正『リカードウ価格論の研究』(八千代出版)をめぐって」リカードウ研究会, 2007年, 於明治大学
14. 「杉原四郎先生との出会い」『環』Vol.39, 2009年
15. 「北山晴一『世界の食文化<16>フランス』」『立教』209号, 2009年
16. 報告「生産と交易」味の素食の文化フォーラム, 第84回, 2010年
17. 『小林昇著作目録』立教大学経済学研究会, 2010年
18. 「編集を終えて『回想 小林昇』」『評論』186号, 2012年
19. 報告「食料政策論における national と international」リカードウ研究会, 2012年, 於明治大学
20. 報告「羽鳥卓也先生の研究史 『近世日本社会史研究』(1954), 『市民革命思想の展開』(1957)を中心に」リカードウ研究会, 2013年, 於明治大学

21. 資料「小林昇文書について」(荒恵子と共に著)『立教経済学研究』67巻4号, 2014年
22. 『小林昇文庫(蔵書)目録』立教大学経済学研究会, 2014年
23. 資料「小林昇文書について(2)」(荒恵子と共に著)『立教経済学研究』68巻3号, 2015年
24. 「経済学史における穀物(最終講義)」『立教経済学論叢』81号, 2015年